

項目		説明
試料・情報の利用目的及び利用方法	研究課題名	切除不能進行・再発胃癌を対象とした S-1/シスプラチン併用 (CS) 療法とドセタキセル/シスプラチン/S-1 併用 (DCS) 療法のランダム化第 III 相試験の予後因子解析に関する研究
	研究目的	JCOG1013 で収集されたデータを基に、進行胃癌に対して抗がん薬治療を受けた患者さんの予後を予測するための新たなインデックス (指標) を作成すること。
	研究対象者	JCOG1013「切除不能進行・再発胃癌を対象とした S-1/シスプラチン併用 (CS) 療法とドセタキセル/シスプラチン/S-1 併用 (DCS) 療法のランダム化第 III 相試験」に参加して治療を受けられた方
	研究期間	西暦 2021 年 2 月 1 日 ~ 西暦 2023 年 10 月 31 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)	<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物 (尿・便) <input type="checkbox"/> その他 (記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録	
試料・情報の管理について の責任者	当センター — 研究責任者	町田望
試料・情報を利用する者の範囲	当センターでの実施診療科/部局等	消化器内科消化管、消化器外科胃食道
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	胃がんグループ参加医療機関 <a href="http://www.jcog.jp/basic/partner/group/mem_scsq.htm">http://www.jcog.jp/basic/partner/group/mem_scsq.htm</a> ・研究代表者：国立がん研究センター中央病院消化管内科 朴 成和  ・研究事務局：がん研有明病院消化器化学療法科 高張 大亮  国立がん研究センター中央病院 臨床研究支援部門 JCOG データセンター